



2025 年度 JMRC 北海道 第 5 回運営委員会議事録

日 時: 2025 年 8 月 10 日 (日) 14 時 30 分～17 時 00 分

会 場: 札幌市清田区民センター 集会室 2&集会室 3

1. 出席者

永井運営委員長、西野副運営委員長、石川副運営委員長、小池事務局長、松倉運営委員、乙供運営委員、秋葉ラリー部会長、瀬尾ダートトライアル部会長、古島オートテスト部会長、工藤オフィシャル部会長、藤原顧問

2. 部会報告

(1) ラリー部会 秋葉部会長より報告

本日午前中、同会場にて部会開催。

TEAM-ARK は 2026 年、地区戦を不開催となる。部会としては 6 戦が望ましいが 5 戦となる。

今後、併催も含め、様々な方向から主催クラブの振興を図り、戦数の維持をしていく。

規定に関する意見聴取。

スノーチャレンジカップを 2 戦から増やすべく、十勝帯広方面のクラブに要請している。

2026 年の JMRC ラリーフェスティバルを宮城県利府郡利府町で開催予定。参加者への補助は継続する。

主催者より、エントリー方法の統一化についての要望があり、今後の課題とする。

(2) ジムカーナ部会 石川部会長より報告

7 月 7 日、全国会議出席。

JMRC 全国オールスター、JAF CUP ジムカーナについて、9 月から申込受付開始。北海道からは現状 10 台を超える参加台数となる見込み。

(3) ダートトライアル部会 瀬尾部会長より報告

8 月 31 日、セミナー開催予定。また午前に計時に関するオフィシャル勉強会、午後にタイム測定実技も開催予定。

(4) オートテスト部会 古島部会長より報告

本日午前中、同会場にて部会開催。

2026 年について、併催イベントはシリーズとして残す。単独開催の 3 戦は、午前ドライビングレッスン、午後オートテストという、初心者向け新規開拓を重視したものとする。

2026 年秋にシリーズ戦参加者を対象とした特別戦を開催予定。

(5) オフィシャル部会 工藤部会長より報告

各クラブから要望があれば、救急救命講習を開催する。

ラリー部会より合同でオフィシャル講習会の開催の提案を受けた。

3. 互助会事務局 西野より

2024 年度の互助会決算について、途中経過の報告があった。

4. その他

(1) 部会毎のメールアドレスを発行する。

各部長が管理とする。

(2) JMRC 北海道のホームページの編集権限について。

運営委委員、各部会長を対象とする。

(3) 代表者会議で参加された方からの意見について

専門部員の決定方法について、選出方法について提案があった。

上記の通り、貴重なご意見を頂き、以後の運営委員会で精査、調査、協議をする事とした。

5. 次回運営委員会開催日

10月14日～15日の日程で調整を行い、Web 会議を行う。

以上で本日の議事を終了し運営委員長は閉会を宣した。